

破天荒。

破天荒（はてんこう）…だれもしたことのない事をすること。（「三省堂新明解国語辞典」第7版より。）



今まで、見たことのなかった、
キミに会える、
3年間。



岡山県立勝山高等学校蒜山校地 生徒全国募集

全国募集概要（参考）令和3年度入試

募集人員：普通科1学年の募集定員の10%（4名） 選抜日時：令和3年2月9日（特別）・3月9日（一般）

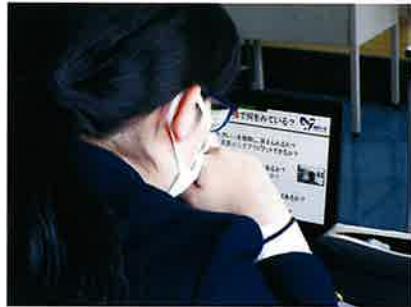
県外からの通学・本校地寄宿舎（「白雲寮」定員6名）・下宿等から通学できます。

来年度の詳細は裏面の宛先までお問い合わせください。

わかるまで、納得するまで。少人数の学校だからできる、きめ細やかな学習／進路／生徒指導。

蒜山校地は「複数担任制」です。単純に計算しても、常勤教員1人あたりの受け持ち生徒数は、何と6人！

さらに、2年生からは「総合進学」「地域創造」の2つのコースに分かれ、個に応じた指導が一層充実します。さらに、充実したICT環境を活かして、大学・他の高校と連携した講義も受講できます。



上：勝山校地からの「化学基礎」遠隔授業。
左：鳥取大学からの遠隔講義。



地域が教室になる。「持続可能な社会の実現」を目指す、学校設定教科「蒜山」。

10年後、20年後の自分の姿を考えたとき、SDGsは決して「他人事」ではありません。私たちは、地域社会の方々と協働しながら、「蒜山Ⅰ～Ⅲ」の活動を通して、私たち自身の未来について考えています。

選択できる自由。
生徒が主体となって、
ゼロから作ることもできる部活動。

蒜校は少人数であるために、いわゆる「団体競技」の活動はできません。そのかわり、生徒自身が主体となって、自分たちが活動したい「同好会」を、すぐに作ることができます。現在、「球技同好会」「ダンス同好会」が活動中です。さあ、あなたも、「初代会長」になってみませんか？



42色の個性が輝く。みんな、違う。だから仲がいい。

在校生に、「蒜校のいいところは？」と訊くと、「先輩・後輩の仲がいい」「先生方との距離が近い」といった答が返ってきます。地元・蒜山だけでなく、全国の様々な中学校から、そして豊かな経験を持った教職員も、蒜校に集まっています。「田舎の小さな高校」の枠にとらわれない、豊かな3年間がここにあります。

アクセスマップ



岡山県立勝山高等学校 蒜山校地

〒717-0505 岡山県真庭市蒜山上長田4

TEL (0867) 66-2016

FAX (0867) 66-4221

URL <http://www.hiruzen.okayama-c.ed.jp/>
E-mail katuyama-hiruzen@pref.okayama.jp

【交通案内】

- 岡山駅から「勝山」行き中鉄バスに乗り、真庭市コミュニティバスに乗り換え「蒜山振興局」下車徒歩10分
- 米子道「蒜山」インターフェース下車、国道482号線を東へ約10分